

すいせん組の梅雨

やまもも保育所 高橋 麻実

色とりどりの紫陽花が咲き、すいせん組の子ども達と散歩へ行くと、カタツムリやカエルと出会え、子ども達は興奮して教えてくれます。

そんな梅雨の訪れを感じ、梅雨の時期に活躍してくれる『傘』作りをしました。

「こんな傘あったらいいなあ～。こんな傘みつけたら絶対買いたいな☆」 そんな傘を黙々と製作。形や大きさの違う紙皿に、好きな絵を描いたりシールを貼ったり、色を塗ったりと素敵なデザイナー達が仕上げていきます。

「私は、ママとパパを描く。」 「キラキラが好きだから、このシールを貼る。」 「僕はこの色が好きだから、このモールを使うよ。」 世界で1つしかない素敵な傘がたくさん出来上がり、その自分の傘を使ってわらべうたあそびを3曲しました。傘をさして、大きい布を身体に巻いてカッパにして・・・雨のわらべうたですがみんなニコニコ、ウキウキ個々に素敵な傘を持ってとてもお似合いです。

これで、梅雨も少し晴れた気持ちで過ごせそうです☆

6月20日(日)は父の日。いつもお仕事を頑張ってくれているパパに、自分で作った傘をプレゼントしたいと、パパ用の傘も作りました。

モールの色はパパが使いそうな色を選んだり、パパと自分の絵を描いたり、『お父さんいつもありがとう』の気持ちを込めました。きっとお父様達は日頃の疲れが飛んでしまったのではないかと思います。

